

第18回 全国街路事業コンクール応募資料

平成18年3月

応募者名: 愛知県 豊田市 建設部

事業の名称: 都市計画道路豊田則定線
道路改築事業

実施都市名: 愛知県 豊田市

事業の目的

都市計画道路豊田則定線は、豊田市西部地区の住宅地から中心市街地、矢作緑地を通り、豊田市東部地区の住宅地までの5.4kmの幹線道路である。

このうち豊田市施行区間の640mは、中心市街地の骨格となる都心環状線の一部として位置付けられており、現況交通量は現道2車線道路の許容を大きく上回り慢性的に交通渋滞を招いている。

本事業は640mの内250mを、現在の2車線・幅員15mから4車線・幅員25mに拡幅し、円滑な交通流の確保をするため整備したものである。

事業概要 (1)

事業名:都市計画道路豊田則定線
道路改築事業

路線名:都市計画道路 豊田則定線

事業箇所:豊田市竹生町二丁目～豊田市久保町二丁目

事業延長:250m

幅員:25m(4車線)

総事業費:約21億5千万円

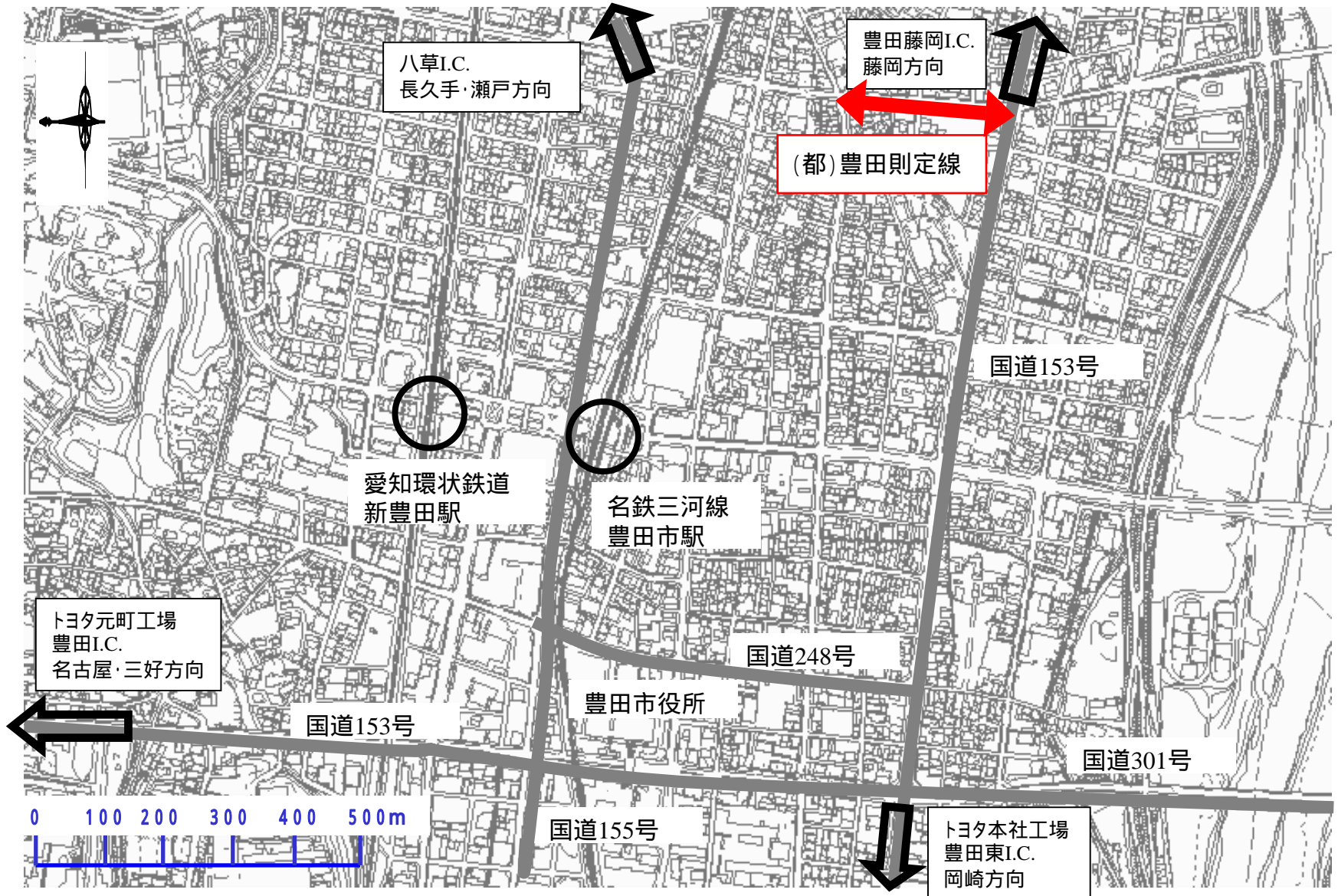
事業期間:平成8年～平成17年

事業概要 (2)

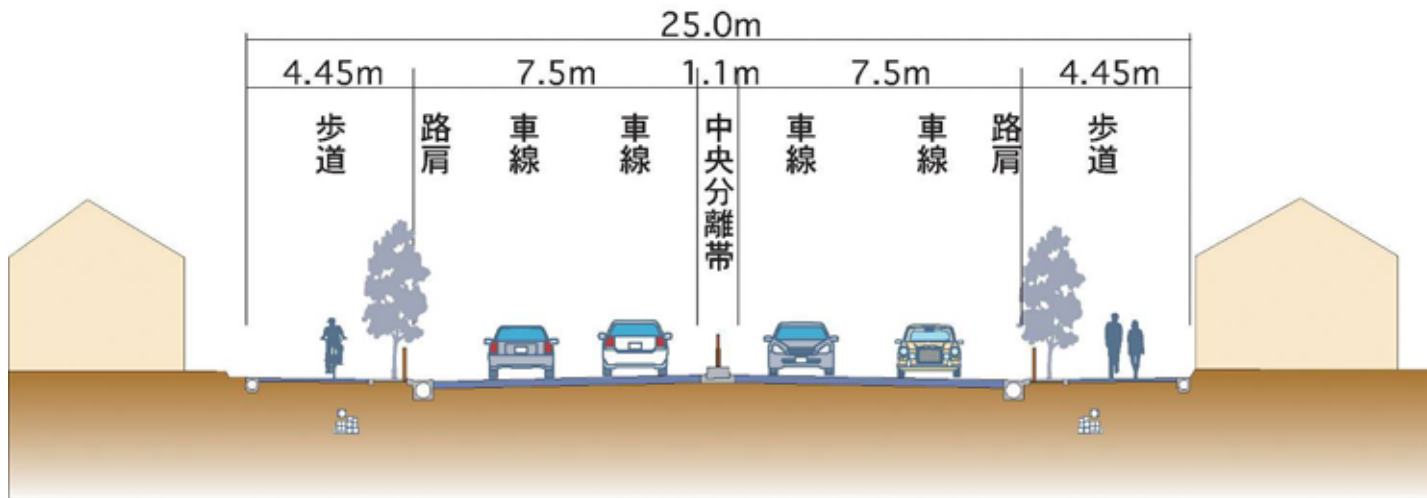
本事業は、道路拡幅工事に伴い電線類の地中化を行い、広い歩道を確保することで交通の安全性とバリアフリーの歩行空間が形成されるとともに、都市景観の向上、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性の向上が図られた。

また、全線整備完了までは暫定3車線供用とし、残幅員部は道路緑化空間の拡充を実施し、既存街路樹を材料としたベンチづくりを実施した。

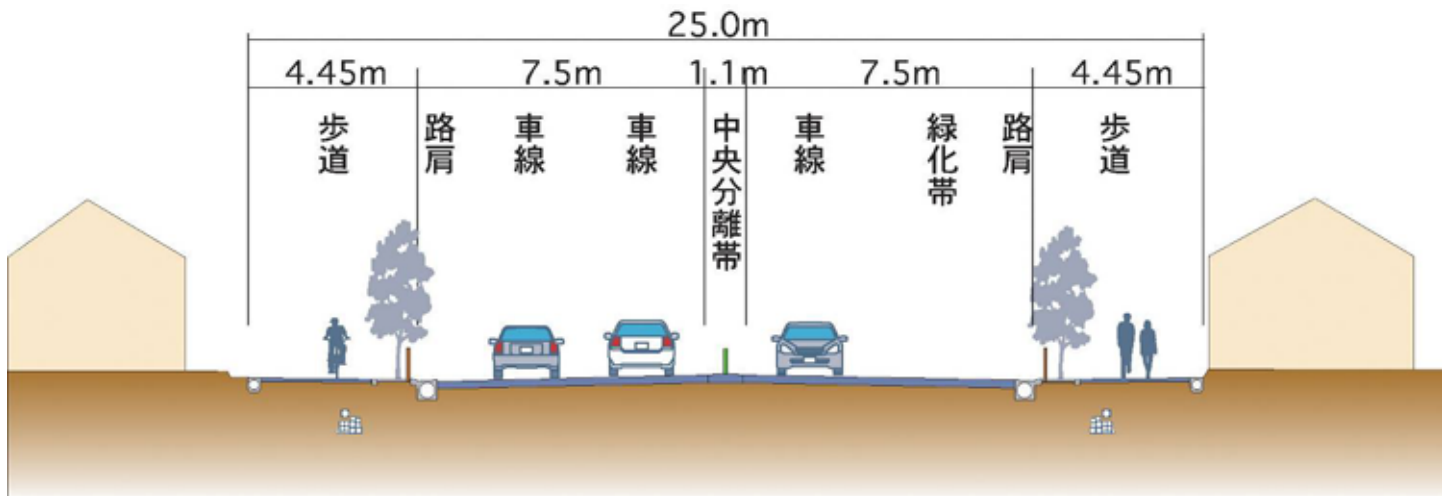
事業位置図



一般部完成形断面图



一般部暫定形断面图



豊田則定線の整備効果アピール資料

事業概要

事業名: 都市計画道路豊田則定線
道路改築事業
路線名: 都市計画道路豊田則定線
事業箇所: 豊田市竹生町二丁目
~ 豊田市久保町二丁目
事業延長: 250m
幅員: 25m(4車線)
総事業費: 約21億5千万円
事業期間: H8~H16年度

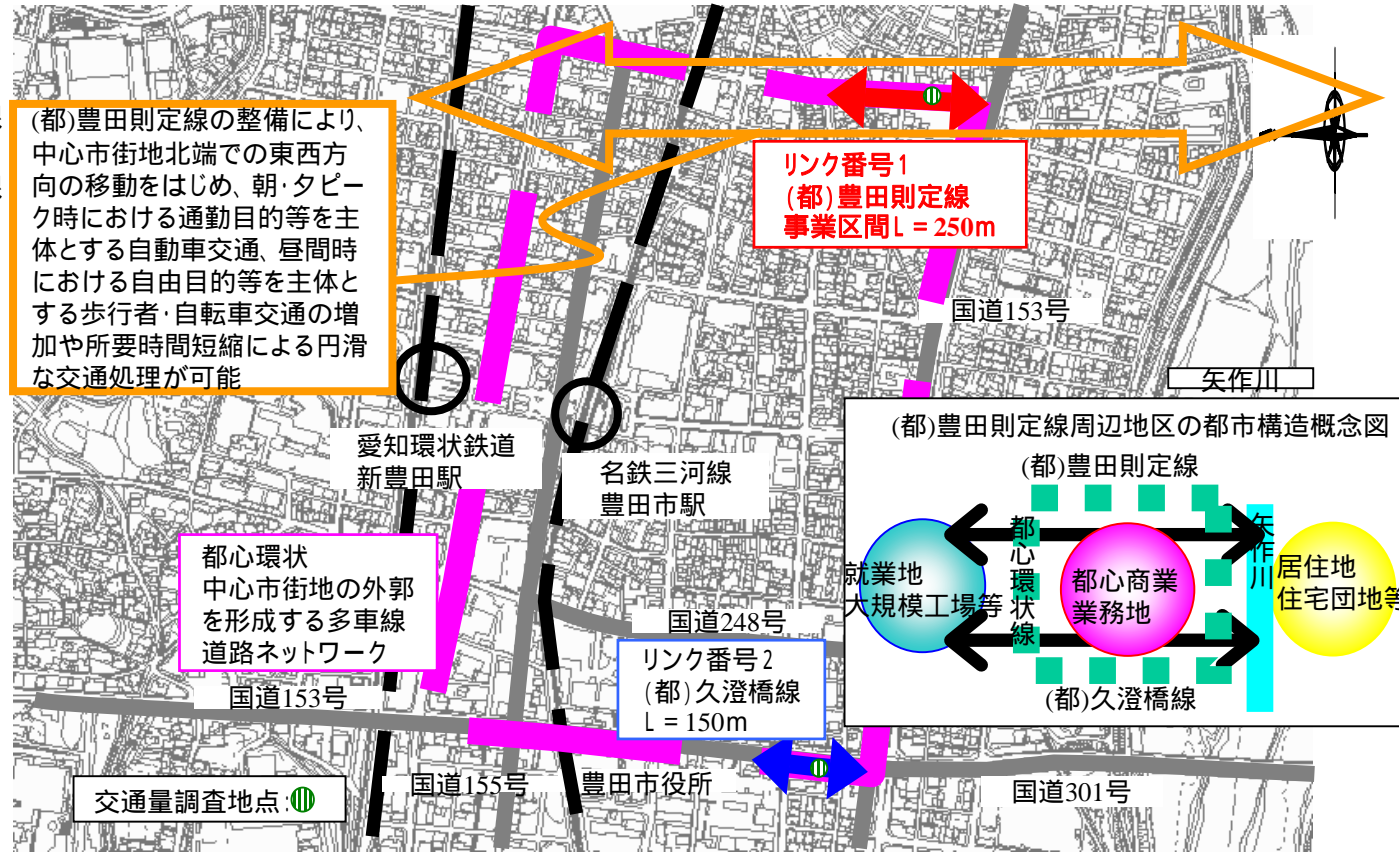
(都)豊田則定線の整備により、
中心市街地北端での東西方向の移動をはじめ、朝・夕ピーク時における通勤目的等を主体とする自動車交通、昼間時における自由目的等を主体とする歩行者・自転車交通の増加や所要時間短縮による円滑な交通処理が可能

交通量調査結果

供用前 平成16年6月30日
供用後 平成17年7月27日

リンク1)
交通量 7,271 8,167台
旅行速度12.0Km 25.7Km

リンク2)
交通量 26,353台 23,306台
旅行速度16.6Km 20.4Km



「整備効果」

交通量の転換

豊田則定線 1.1倍
久澄橋線 12%減少

旅行速度の向上

豊田則定線 12.0Km 25.7Km
久澄橋線 16.6Km 20.4km



事業前: H16.6

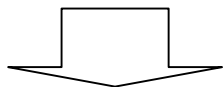


事業後: H17.10

事業前後写真



プランター写真



ベンチ写真



道路余剰地を利用した 看板及びベンチ設置



看板には、道路工事施工前と施工後の写真及び
豊田則定線ニュースとして、現在では施工中の
PR紙が貼られている

ベンチは、既存街路樹(いちょうの木)で造られて
いる

立看板には、ベンチは既存街路樹(いちょうの木)
を材料として造られていることがわかるPR紙が
貼られている



(都)豊田則定線第1工区の拡幅工事が佳境を迎えています！

都市計画部・豊田則定線の区第153号から行生橋までの延長。電線地中化・道路拡幅工事が行われています。現在、歩道の整備中で、来月3月には完成し、新しい豊田則定線とみなす事にご利用いただけることとなります。工事中は何かと不便をお招きいたしますが、何卒ご理解の上、ご協力もよろしくお願いいたします。



工事の様子 19年12月撮影

第II工区は、けやき通りまでです

竹生橋からけやき通りまでの区間を第II工区と呼び、現在、用地買収などの手続を進めています。



(都)豊田則定線は、こんな道路になります

第II工区まで完成すると、豊田則定線はこんな道路になります。

完成形



完成形イメージ写真

- 4車線・幅員25.0m
- 中央分離帯設置 (信号交差点のみ分離帯開口)

暫定形

第II工区が完成するまでは、西行きは一車線の状態で供用します。



暫定形イメージ写真

- 中央帯に、ビニールボールの設置
- 西行きは一車線、東行きは二車線
- 既存の横断歩道は残る(暫定時)

看板のPR紙

こんなデザインを検討しています



西向き交差点



北側歩道の側

暫定時のセブラ等は、歩道と一体的に使えるように検討しています



北アフリカ



駐車とれると見通しが悪くなり危険です



歩道と一帯として認める整備を検討します

道路余剰地を利用した住民による 竹のクリスマスツリー造り

